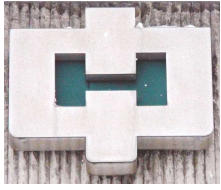


教育目標 「豊かな心で たくましく 自分の人生を切り拓く 生徒」

重点目標 「豊かな心 確かな学力 健やかな身体」



あ さ ひ こ  
朝 日 子

佐渡市立畑野中学校 学校だより

平成28年 7月12日(火) No. 6

著・編 校長 加藤雄一郎 (TEL 66-2058)

## 新潟地区陸上&体育大会 戦い抜くも県の壁厚く

市大会 を勝ち抜いた団体、個人が新潟地区大会（陸上競技、球技）に出場しました。新潟地区中学校陸上競技大会は6月23・24日に新潟市陸上競技場で行われ、2年生3名が参加しました。新潟地区中学校体育大会は6月29・30日に各会場で行われました。バスケットボール大会以外は島外で行われ、前日出発でした。

市大会以上に、粘り強く諦めず<sup>あきら</sup>に競技し、先制した部もありましたが、なかなか1回戦の壁を突破できませんでした。ですが、内容的には最後まで戦い抜いた試合が多く、選手の皆さんに拍手を贈りたいと思います。平日にもかかわらず、多くの保護者の皆様から応援に駆け付けていただきありがとうございます。

大会結果は、次のとおりです。

### ◇バスケットボール [両津総合体育館]

対 横越中 43-44 惜敗

顧問より：最終クォーターに入る前、7点リードされていました。

(山本先生) そのとても苦しい状況からディフェンスをがんばり、ギリギリで追いつきました。最後は延長で負けましたが、ひたむきにチームワークを大事に礼儀正しく努力を続けた16人に心から敬意を表します。おつかれさま、そして、ありがとう。



### ◇野 球 [スポーツランド燕球場]

対 新潟柳都中 4-7 惜敗

顧問より：序盤に連打で先制した。逆転されましたが、最後まで諦めず<sup>あきら</sup>戦い抜きました。この悔しい思

(榎田先生) いが「次」に生かされることを信じています。

### ◇バレーボール (女子) [東総合スポーツセンター]

対 山の下中 0-2 惜敗

顧問より：緊張のため、序盤は相手の好サーブで大量にリードをされました。しかし、粘り強くボールを  
(土屋先生) つなぎ、得点を重ねることができました。相手の技とパワーに屈することなく最後まで3年生がチームをまとめ、よく頑張ってくれました。

### ◇バドミントン [秋葉区総合体育館]

・団体戦 対 白根第一中 0-3 惜敗

・ダブルス 小田・相田、榎・高橋 ベスト16 (3回戦惜敗)

畠野・高橋 (2回戦惜敗)

顧問より：惜しくも敗れた試合でも、最後まで気持ちを切らさずにプレーすることができました。また、  
(岩崎先生) ダブルスで2回戦を突破した2組は、いずれも3ゲームまでもつれ込む接戦でした。粘り強く諦めずに戦い抜く姿に成長を感じました。

#### 大会を振り返って

大会が終わり、3年生は引退となりました。ですが、悔いはありません。なぜなら、部員が一人も欠けることなく最後まで戦えたからです。部活の中でいろいろなことがありましたが、みんなと一

#### 土屋

緒に活動できて良かったです。ありがとうございました。1・2年生の皆さん、大会の反省点を改善してこれからも頑張ってください。応援しています。  
(女子バレー部部長)

### つなぐサポート

試合には負けてしまいましたが、いろいろなことを学ぶことができました。3年生は高校へ行ってもその先も野球を続けていくつもりです。長い野球人生のうちの一つの通過点として負けた悔しさを糧にこれからも頑張っていきます。

### 服部

また、卒業するまでは、一生懸命ついてきてくれた後輩を全力でサポートしていきます。そして、温かく見守りサポートしてくれたお父さん、お母さん、指導して下さった先生、コーチの皆さん、本当にありがとうございました。（野球部部長）

### 感謝

11月の新潟地区大会で負けてから半年、僕たちは一回戦勝つことだけを考えていました。試合は接戦、延長戦までいくも1点差で負けてしまいました。本当に悔しかったです。

県大会というプレゼントを、先生、コーチ、保護

### 古屋

者の方へできなくて残念でしたが、本当に僕たちのことを支えて下さったことに感謝しています。チームメイトにも感謝しています。一緒にバスケットができて楽しかったです。ありがとう。

(バスケット部部長)

## 健康生活カードから見えてきたこと

### 健康生活見直し週間

を期末テスト前の家庭学習強調週間（6/9～6/15）と並行して実施しました。保護者の皆さんからもお子さんへ励ましの言葉掛けや健康生活カード「Let's ヘルスライフ！」へのていねいな記入など、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

結果考察を紹介します。生徒と保護者の捉えの違い、ご自分のご家庭の状況とデータとの違いなどに注目してご覧ください。

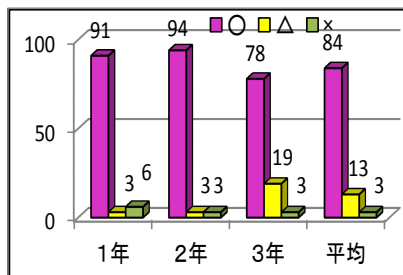
#### 1 食事（朝食）

・「朝ご飯をバランスよく食べたか(生徒)」【グラフ1】では、3年生が少なかった。「毎朝、バランスのよい朝食の準備を心掛けていたか(保護者)」

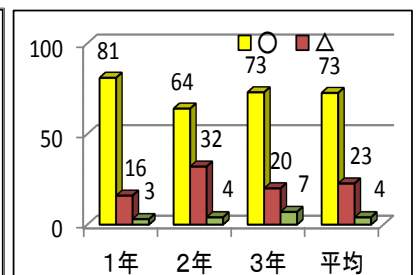
【グラフ2】と比較すると、生徒の結果の方がよく、2年生は親子の差が出ました。

・朝食をバランスよく摂っている生徒がほとんどなのは素晴らしいことです。午前中の脳に必要な栄養確保は朝食が重要なので、理想的です。事前調査よりも数値が上っており、このまま継続をお願いしたいです。(61→84%)

【グラフ1：生徒チェック】



【グラフ2：保護者チェック】



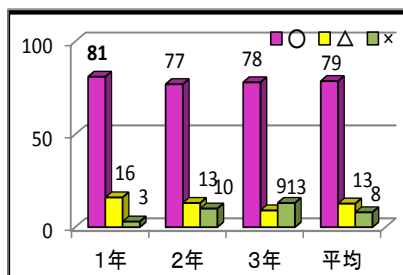
#### 2 睡眠

・「十分な睡眠時間（7時間）をとったか(生徒)」【グラフ3】、「適正な睡眠時間をとるよう働き掛けたか(保護者)」

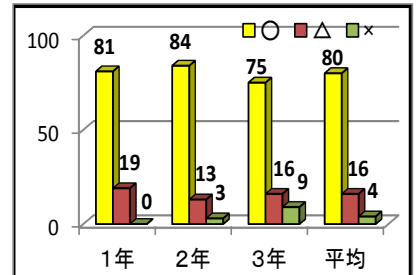
【グラフ4】は、全学年とも生徒と保護者との差はほとんどありませんでした。

・2年生では、保護者の働き掛けは高いが、生徒の達成率はやや低い結果でした。

【グラフ3：生徒チェック】



【グラフ4：保護者チェック】

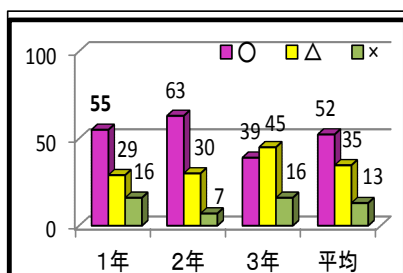


#### 3 TV・ゲーム・パソコン・ネット等の遊びの時間、その他

・「メディアの時間（2時間未満）を守ったか(生徒)」【グラフ5】、「メディア使用時間を、親子で約束をしていたか(保護者)」【グラフ6】から、3年生のメディア使用時間と睡眠時間は関連があり、メディア依存が危惧されます。

・「家族とよく会話する」割合が高かった2年生の保護者が、「お子さんの努力を認めて誉めるようにしている」割合も高かった。1・3年生でも家族との会話が増え、どんどんよいところを認めて誉めてあげられるようになるとよいと感じます。

【グラフ5：生徒チェック】



【グラフ6：保護者チェック】

